

ベートーヴェン・セレクションII

ベートーヴェン:

ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73

『皇帝』*

交響曲第5番 ハ短調 作品67

『運命』

Nagoya Philharmonic Orchestra Koba-Ken Special Vol.23

DATE: 6:45pm, Thursday October 6, 2011

VENUE: Aichi Prefectural Art Theater Concert Hall

Ken'ichiro KOBAYASHI, Conductor Laureate

Ikuyo NAKAMICHI*, Piano

Beethoven Selection 2:

L. v. Beethoven Piano Concerto No.5 in E flat major, Op.73 "Emperor"*

L. v. Beethoven Symphony No.5 in C minor, Op.67

小林研一郎 (指揮)

名古屋フィルハーモニー交響楽団
桂冠指揮者



コバケン・スペシャル Vol.23

KOBA-KEN SPECIAL

VOL.23

2011年 **10月6日(木)** 6:45pm開演
(6:00pm開場)

愛知県芸術劇場コンサートホール



仲道郁代*

(ピアノ)

Photo: Kiyotaka Saito

チケット料金

セレクト・プラチナ席¥12,000 プラチナ席¥9,000
S席¥6,000 A席¥5,000 B席¥4,000
C席¥3,000 D席¥2,000 Y席¥1,000 (24歳以下、当日券のみ)

割引

- いきいき割引(S~D席を20%割引):
65歳以上、障害者手帳所持者(介添人1名含)対象
- ユース割引(S~D席を20%割引): 24歳以下対象
- 車椅子席(A席を20%割引): ¥4,000

チケット発売日

7月20日[水]9:00am

チケットお申込み・お問合せ

名フィル・チケットガイド

Tel. **052-339-5666**

Web. <http://www.nagoya-phil.or.jp/> 名フィル



検索

主催:財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団
後援:愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・
公益財団法人名古屋市文化振興事業団

助成:公益財団法人 ロームミュージックファンデーション

公益財団法人 花王芸術・科学財団

平成23年度文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)

特別協賛:

サンゲツ 中部国際空港株式会社 トヨタ輸送株式会社

小林 研一郎

(名古屋フィルハーモニー交響楽団 桂冠指揮者)

オフィシャル・ウェブサイト <http://www.it-japan.co.jp/kobaken/>

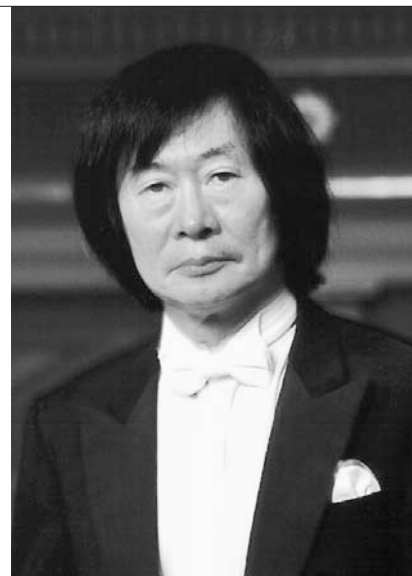
Ken' ichiro KOBAYASHI, Conductor Laureate

東京芸術大学作曲科・指揮科の両科を卒業。作曲を石桁眞礼生、指揮を渡邊暁雄、山田一雄の各氏に師事。1974年第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞を受賞。

「ブラハの春」国際音楽祭、アテネ音楽祭、ルツェルン・フェスティバル等、多くの音楽祭に出演。また、ヨーロッパの一流オーケストラを多数指揮。ハンガリー国立交響楽団およびネザーランド・フィルのヨーロッパ・日本公演や、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、日本フィルのヨーロッパ公演の指揮者、国際指揮者コンクール審査員、東京都交響楽団正指揮者、東京交響楽団客演指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、ハンガリー国立交響楽団音楽総監督・常任指揮者、チェコ・フィル常任客演指揮者、日本フィル、名フィル音楽監督、東京芸術大学指揮科教授などを歴任。ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章を授与される。

現在、アーネム・フィル常任指揮者、ハンガリー国立フィル、名フィル桂冠指揮者、マタフ・ハンガリー交響楽団、九州交響楽団首席客演指揮者、東京音楽大学名誉教授、ハンガリー文化大使の任にある。2002年の「ブラハの春」国際音楽祭オープニング・コンサートに、チェコ・フィルを指揮して登場。大統領臨席のもと、スメタナ『わが祖国』全曲を演奏、スメタナ・ホール満場の聴衆からのスタンディング・オベーションが長く続いた。また、コンサートの模様は全世界に向け同時放送され、日本人初の快挙として国内外の数多くのメディアで紹介された。2005年にはマリンスキー歌劇場フィルとの日本公演、2006年には日本フィルの創立50周年記念ヨーロッパ公演、2007、2009年にはオランダのアーネム・フィルとの日本ツアーを指揮し、好評を博した。

国内外のオーケストラへの客演も数多く、現在最も活躍し注目されている指揮者である。



仲道 郁代

(ピアノ)

オフィシャル・ウェブサイト <http://www.ikuyo-nakamichi.com/>

Ikuyo NAKAMICHI, Piano

桐朋学園大学1年在学中に、第51回日本音楽コンクール第1位、あわせて増沢賞を受賞し注目を集めた仲道郁代は、数々の国内外での受賞を経て、1987年ヨーロッパと日本で本格的な演奏活動をスタートさせた。

これまでに日本の主要オーケストラと共演したほか、海外のオーケストラとの共演も数多く、ロリン・マゼール指揮/ピッツバーグ交響楽団、バイエルン放送交響楽団およびフィルハーモニア管弦楽団などのソリストとして迎えられ、その音楽性に高い評価を得ている。リサイタルも日本各地で行っており、1997年から行なった「ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ全曲演奏会」は、2回目のサイクルを終了。2004年からは「ベートーヴェン・ピアノ協奏曲全曲演奏会」を、2005年からはベートーヴェンの室内楽コンサートを行なっている。特に、ピアノ協奏曲は、パーヴォ・ヤルヴィ指揮/ドイツ・カンマーフィルとの共演で、全6曲が録音として結実しており、“ベートーヴェン弾き、仲道郁代”という評価を確固たるものとしている。

リサイタルのみならず、「ピアノとスライドでつづる動物たちの詩“光のこどもたち”」など、彼女の多彩なアイデアや情熱から生まれた企画も多く、魅力的な内容とともに、豊かな人間性がますます多くのファンを魅了している。

録音はBMG JAPANと専属契約を結び、多数のCDをリリース。〈ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第30,31,32番〉は、2007年度第45回レコード・アカデミー賞(器楽部門)を受賞。現在は、ショパンの生涯を映像とエピソードで綴る「ショパン鍵盤のミステリー」企画、「モーツァルト・ピアノ・ソナタ全曲演奏会」などのシリーズが進行しており、早くも大きな反響を呼んでいる。2003年からは、地域社会の活性化と音楽文化の発展を目指し、大阪音楽大学特任教授、財団法人地域創造理事としても、積極的に活動している。



Photo: Kiyotaka Saito

その他のチケット取扱

- チケットぴあ (Pコード:141-053)
Tel. 0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
- ローソンチケット (Lコード:42878)
Tel. 0570-084-004 <http://l-tike.com/>
- 愛知芸術文化センター内プレイガイド
Tel. 052-972-0430
<http://www.playguide.co.jp/>
- ナディアパークプレイガイド
Tel. 052-265-2015
<http://www.bunka758.or.jp/>

※その他市内主要プレイガイド、大学生協などでも取扱

託児サービス

お子様1名につき/¥1,000



お申込み
ポピンスサービス名古屋
Tel.052-541-2100

※未就学児童(満1歳以上)対象、
要事前予約
※演奏会の3日前(土・日・祝を除く)
まで受付

※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。

※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付いたしておりません。

※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場詳細・アクセス情報

愛知県芸術劇場 コンサートホール

〒461-8525

名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター4F

<http://www.aac.pref.aichi.jp/>

- 地下鉄東山線・名城線「栄」駅 東改札口より…
- 名鉄瀬戸線「栄町」駅 改札口より…
「オアシス21」地下連絡通路にて徒歩2分